

バカも休み休みyeah!

スウィング・ロンドンから
蘇った伝説のスパイ
ついに日本上陸!



MIKE MYERS

International
Man
Of Mystery

AUSTIN POWERS

オースティン・パワーズ

マイク・マイヤーズ エリザベス・ハレー

Capella International/KC Medien in Association With New Line Cinema Presents A Moving Pictures / Eric's Boy Production Mike Myers "AUSTIN POWERS: INTERNATIONAL MAN OF MYSTERY" Elizabeth Hurley Michael York Mimi Rogers 監修 George S. Clinton 監演 John Papsidera
監製 Deena Appel 脚本 Debra Neil-Fisher 監製 Cynthia Charette 監製 Eric McLeod Claire Rudnick Polstein 監製 Suzanne Todd Demi Moore Jennifer Todd Mike Myers 監製 Mike Myers 監製 Jay Roach

サウンドトラックオリジナル 公式攻略本 青山出版社刊 提供:松竹 配給:松竹富士



a PolyGram company



NEW LINE CINEMA



<http://www.shag.net>

オースティン・パワーズ

1997年/アメリカ映画/1時間35分/シネスコ/字幕翻訳:伊原奈津子/字幕監修:柳下毅一郎
提供:松竹、ボニーキャニオン/配給:松竹富士/サウンド・トラック:ポリドール/公式攻略本:青山出版社刊



INTRO

全米で『スピード2』を超える大ヒット!

30年ぶりの、お洒落でお馬鹿なスパイ・コメディ

マイク・マイヤーズは、ジョン・ベルーシやエディ・マーフィを生んだ「サタデー・ナイト・ライブ」(アメリカのお笑い音楽TV番組)で鍛えられ、映画版「ウェインズ・ワールド」(92)の脚本も手がけたデキる人だけあって、今回も自らシナリオを執筆。まず、67年に開いていたパワーズとイーブルを冷凍冬眠させ、97年に蘇生させる展開が巧い。東西の冷戦を背景に生まれた007シリーズ(62-)やそのパロディ版「007/カジノ・ロワイヤル」(67)の世界は、そのままでは今の観客に通用しない。そこで善と悪の2人がなかなか越えられない30年間のカルチャー・ギャップで笑いを取る頭の良さなのだ。とはいえ、笑いの基本はIQ低めで、下ネタ多し。

また、マイヤーズがカー・ラジオから流れてきた「リック・オブ・ラヴ」(「カジノ・ロワイヤル」で流れるパート・パカラックの名曲)を聴いて、この映画を企画しただけあって、生パカラックの登場を筆頭に、80年代のポップ・カルチャーが細かく楽しく引用されている。サントラも、ラウンジ(クインシー・ジョーンズほか)あり、ヒット曲(カウディガンスほか)あり、と充実。30年ぶりの、お洒落でお馬鹿なスパイ・コメディの登場を、グルーヴィー!と讃えたい。



FAB ESSAY

60年代文化に対するテッテ的な愛情
小西康陽(ピチカート・ファイヴ)

「オースティン・パワーズ」ようやく観ました! すごく面白かった! 去年の秋、ほくのバンド、ピチカート・ファイヴはアメリカとカナダをツアーして廻ったのですが、そのときどこでも話題になっていたのが、この映画でした。

何よりメチャクチャ笑えたり。エッチなジョークも湧えてたし。綺麗なギャルもたくさん出てくるし……。もう映画界にはグッとくる60'sな風立ちの女の子なんていない、と思っていたから、正直言ってビックリしました。何よりマイク・マイヤーズの60年代文化に対するテッテ的な愛情に頭が下がります。早く野宮真貴さんに観てもらいたいなと。

ARTICLES

海外でも絶賛!

60年代のフリー・セックスとモテモテさん系スパイ映画へのとびきりのオマージュ。爆笑に次ぐ爆笑!

——米「ザ・ハリウッド・レポーター」誌

マイヤーズは、超イケてるスウィング・ロンドン・スパイをクリエイティブした!

——米「プレミア」誌

『殺しのライセンス』ならぬ「やりチンの許可証」か? ジェイムズ・ボンドに捧げた最高に面白いパロディ映画!

——仏「マックス」誌



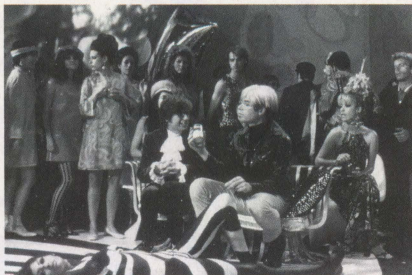
STORY

悪の天才! ドクター・イーブル VS
究極のスパイ! オースティン・パワーズの
大ボケ合戦

1967年、スウィング・ロンドン。ファッション・フォトグラファーのオースティン・パワーズは、街を歩けばギャルたちにおっけられるほどのモテモテさん。しかし、その実体は女王陛下のスパイであつた。ある夜のサイケデリック・パーティーで、パワーズは世界征服を企むドクター・イーブルの手下の攻撃をかわす。しかし、イーブルは自ら冷凍冬眠に入り、逃げ切ってしまう(?)。負けじとパワーズも、冷凍冬眠をして、後を追う。

1997年、2人は長い眠りから覚め、戦いは再開された。ところが、イーブルの計画は、オゾン層に穴を開けて人々を皮膚ガンの恐怖に苦しめるなど、出すネタ出すネタ、マヌケな部下からもツッコまれるようなものばかり。パワーズもベルリンの壁がなくなったことも知らず、60年代のゴムなし乱交パーティを恋しがり、何かという30年前の流行語で新しいパートナーのバナッサ・ケンジントンをくどいて、呆れさせる始末。

そんなこんなで善と悪の両巨頭は回り道をしながらも、ついにイーブルの秘密基地で対決する。デンタル・フロスVS気の短いスズキ(淡水魚)、ナルシスト・ダンスVSお色気殺人アンドロイド軍団……といった大ボケ・バトルの結果は?



Mike Myers

as AUSTIN POWERS/DR.EVIL
人気コメディアン、マイク・マイヤーズが1人2役

1964年、カナダ生まれ。89年、「サタデー・ナイト・ライブ」内のネタ、「ウェインズ・ワールド」(ヘビメタ小僧2人が運営するケーブルTVのロック・チャンネルが舞台の喜劇)の眼鏡をかけてないほう、ウェイン役で大ブレイクした。この映画ではピーター・セラーズよろしく、2役を演じる。

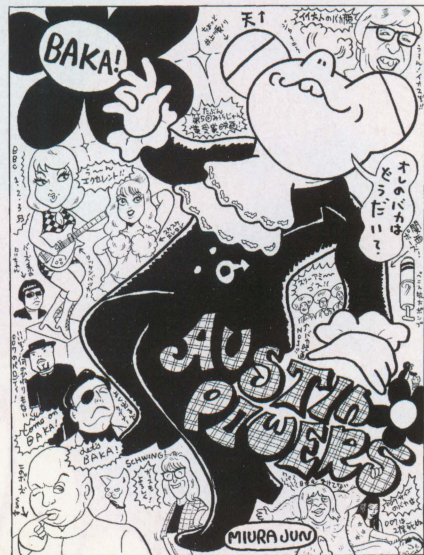
Elizabeth Hurley

as VANESSA KENSINGTON
スーパー・モデル、ハーレーがセクシー・スパイ役

イギリス生まれ。大手化粧品メーカー、エスティ・ローダーとイメージ・モデルの契約を結んだスーパー・モデルである。女優や映画製作者としても活躍中。本作ではミニスカ姿&胸見せ服で、フェロモンを出しまくっている。

SHAG ILLUSTRATION

イイ歳こいたバカ映画
みうらじゅん(漫画家)



CAST & CREW

出演

オースティン・パワーズ/ドクター・イーブル:マイク・マイヤーズ
バナッサ・ケンジントン:エリザベス・ハーレー
バジル・エクスポジション:マイケル・ヨーク
ミセス・ケンジントン:ミニ・ロジャース
ナンバー・ツー:ロバート・ワーグナー
彼自身:パート・パカラック

スタッフ

監督:ジェイ・ローチ
脚本:マイク・マイヤーズ
製作:デミ・ムーア、マイク・マイヤーズほか

今夏ロードショー

梅田ロフトB1

テアトル梅田

06-359-1080

近鉄・東寺駅西へ150m(JR京都駅より1駅)

京都みなみ会館

075-661-3993

<前売券好評発売中> 一般¥1,500(当日¥1,800の処)・ペア券¥2,800(劇場窓口のみ)

劇場窓口で前売券お買い求めの方にポストカードプレゼント(限定数)